不失者
うせざるもの 弐
ザックスの視点による
ニブルヘイムからの逃走中の物語
ARIAS-NANIGAYA ORIE.ASATO PRESENTS

不失者（うせざるもの） 弐

サルサDEジェリバ

不失者（うせざるもの）
弐

不失者（うせざるもの）弐

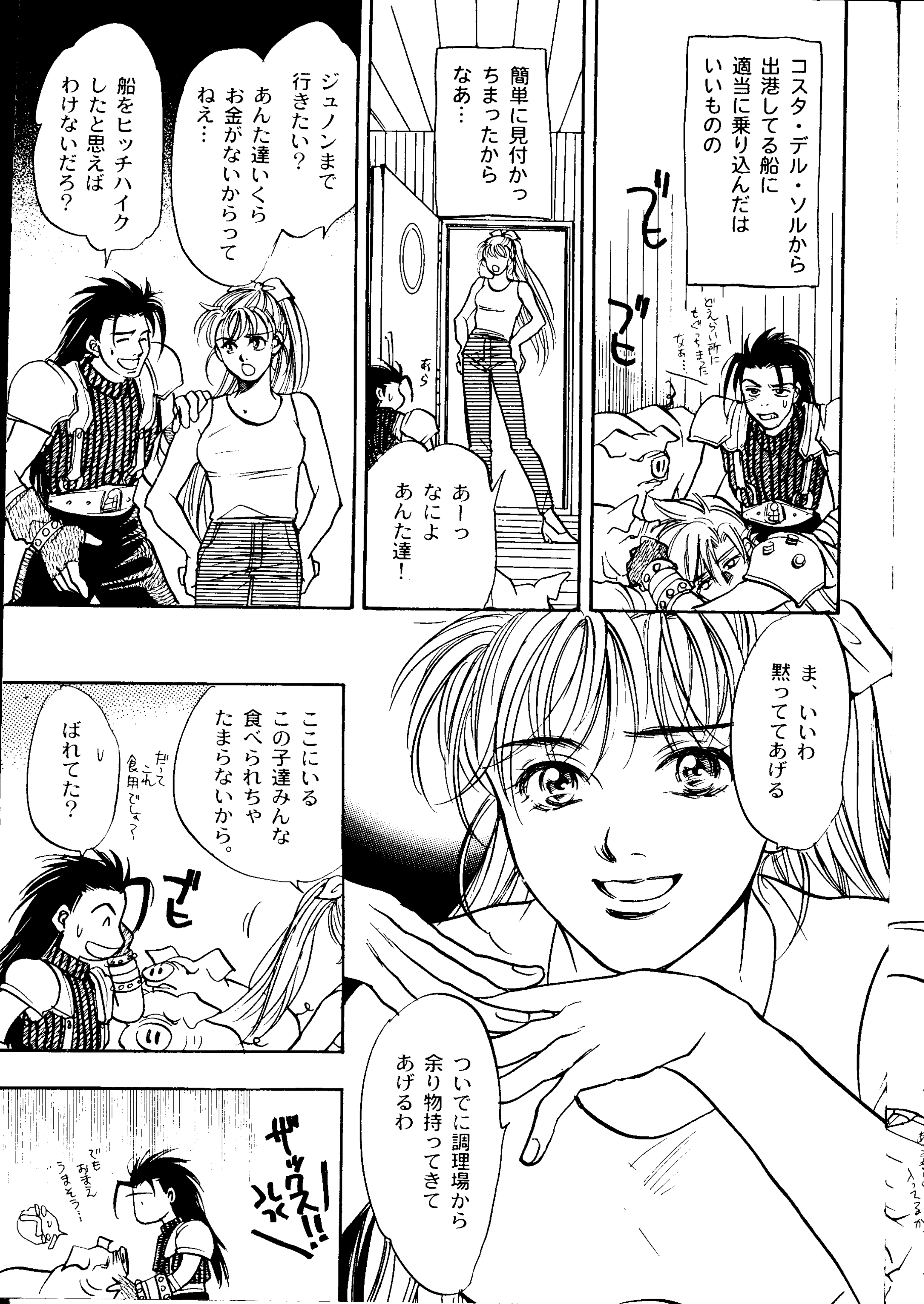
前書き

この話は、クラウドとザックスがニブルヘイムから脱し、ミッドガル近辺に辿り着くまでをザックス側から見たものです。同じ時をクラウド側から見た、不悪者というタイトルの話と対になっています。反対側から始まっていますので併せて御覧頂ければ幸いです。

サルサDEジェノバ
不失者（うせざるもの）
一九九八年八月一四日発行
発行元・エイリアス何賀屋
印刷所・コーシン出版
連絡先・223-0057
横浜市港北区新羽町
一六九一-一-一二〇五
麻里おりえ
乱丁・落丁本はお取り替え致します。

うひーっ
たまんねえな こりゃーっ
ジュノンに着く前に くたばっちまうぜ こりゃあーっ
ごと
ごと
クラウド 生きてっかー？
あってめっ こんなとこで クソすんなっ！
ぐあっ 俺のバスターソードがーッ
だめだこりゃ。
がたん
ちっと外の空気入れにゃあ 臭くてやってらんねえ…

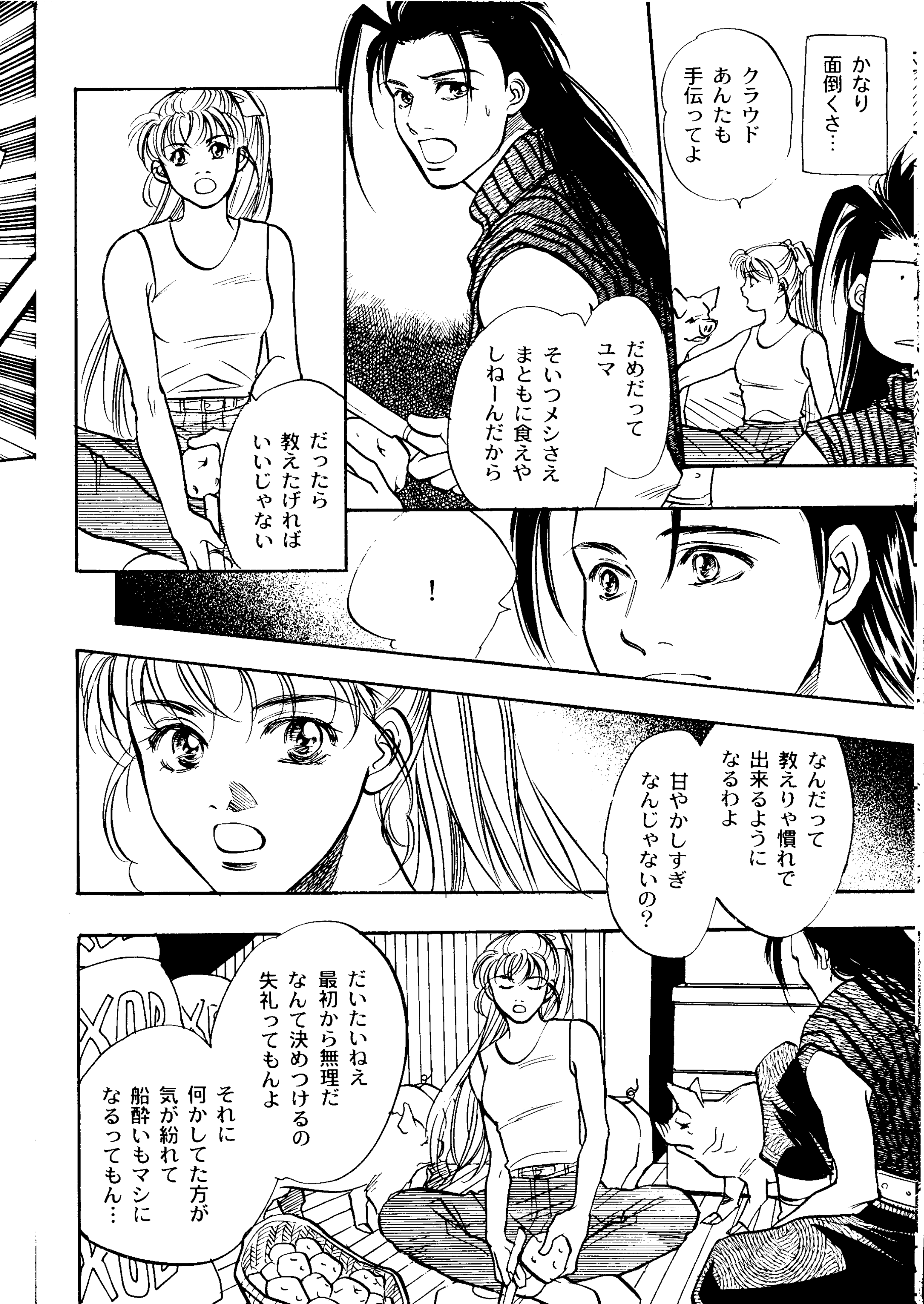
勝手に窓開けちゃだめだって言ったでしょーっ
密航の片棒担いだなんてばれたら
あたしの方が立場やばいんだからね！
……
なーにが立場だよ
臨時の雇われコック見習いが
あ、そう御飯抜きね
悪かったユマッ！
——ま、確かにこの女の身で船員なんてやってる根性ありそうな奴がいなかったら
どど
どど
今頃とっくにブタ箱行きかもしんねーな
ある意味入ってるが…
最初っから素直にしてりゃいいものを
バカせんザックス



コスタ・デル・ソルから出港してる船に適当に乗り込んだはいいものの
ゴ
ゴ
どえらい所にもぐっちまったなあ…
簡単に見付かっちまったからなあ…
あら
あーっなによあんた達！
ジュノンまで行きたい？あんた達いくらお金がないからってねえ…
船をヒッチハイクしたと思えばわけないだろ？
ま、いいわ黙っててあげる
ついでに調理場から余り物持ってきてあげるわ
ここにいるこの子達みんな食べられちゃたまらないから。
ばれてた？
だってこれ食用でしょ？
ゴ
ザックス！！
でもおまえうまそう…

はい
ザックス
?
どうせ
暇でしょ
馬鈴薯の
皮むき
手伝ってよ
ええーっ
あんたの仕事だろ～っ
たりーーっ
…まだ自分の
立場が理解出来て
いないようね
働かざる者
食うべからずよ!
あいにく俺
忙しさは誇りじゃ
ないんだよねえ～っ
ね、ザックス
彼は友達?
え、
ああ…
んー

まあ、そうかな。
——正直言うと少々うんざりしていた
sumpleA（コードZ）からの報告事項
コスタ・デル・ソルより定期貨物船に密航
sumpleB（コードC）は乗り物酔いによる嘔吐を繰り返す
ゲロばっか吐いて何の役にもたたねぇクラウドを連れて
うせざるもの
不失者
弐
成り行きとはいえ俺はこいつの面倒をこの先ずっとみていくのかと思うと——


かなり面倒くさ…
クラウドあんたも手伝ってよ
だめだってユマ
そいつメシさえまともに食えやしねーんだから
だったら教えたげればいいじゃない
!
なんだって教えりゃ慣れで出来るようになるわよ
甘やかしすぎなんじゃないの?
だいたいねえ最初から無理だなんて決めつけるの失礼ってもんよ
それに何かしてた方が気が紛れて船酔いもマシになるってもん…

まったく
その通りだぜ！
え？
いやーっ
気付かなかった
もしかして俺って
バカなのかね？
いいこと
言うじゃん
お前！
そうだよな
忘れてんなら
学習すりゃあ
いいんだ
何を今更…
実はこの船旅
ヒマこいてたけど
やる事あったぜ
クラウド！

歩き方 メシの食い方 言葉の使い方
果てはマテリアの使用法に至るまで
俺がみっちりしこんでやる！
今日から俺はお前の教則だ！
そうだ、どうして気付かなかったんだろう
クラウドはいつでも貪欲に求める奴だったのに　いつだって――――
なあ、ザックス
セフィロスの真似してれば いつかはセフィロスみたいになれるかな
なれねえよ。
……
だってあのオッサン めちゃめちゃ常人離れしてる じゃん
▲カチンコチン体操

クラウドとは
躰の造りからして
違うよ
比べる土壌が
同じじゃないのに
無理ってもんだろ
はっきり言うな…
ああーっ
ヒマだあ
戦わせろー
給料あげろー
うるさい
ザックス！
なあ、
クラウド
潜在能力って
信じる？
邪魔になるから
あっちへ行ってくれ
え？

真似して「そいつ」になる事は出来ねぇけど
ずっと願い続けると本物に近付くことは出来るんだってさ
そーゆー風に勝手に変化していくんだって
願い続ける…だけでいいのか？
…それだったら誰にも負けない
俺はただの「慣れ」だと思うけどな
日々の努力が当たり前の力になるだけの話だ
絶対俺の気持ちが一番つよい！
だろ？
なあ、クラウド そんなにセフィロスになりたいの？
なんか俺妬けちゃうなーソルジャーとして
何言ってんだバカ

俺はただ
セフィロスのような
英雄から見ても
見下されないような戦士に
なりたい
自分であることを
自慢に思ってみたいんだ
なんだそりゃあ さっぱり分かんねぇ
なんで他人と
目ェ合わせないんだ
クラウド?
いつだって
そうだ
何がそんなに
恥ずかしいんだ
背中を丸めてっと
チビが余計縮むのに
だけどさぁ
クラウド
お前がラリっちまって
からはちゃんと
俺の顔、遠慮せずに
見るようになったんだぞ
だから面倒でも
連れていく気に
なったのかなあ…

俺たち一回
死んでんだぜ
うっそばっか
ほんとだって
俺もクラウドも
ビーカーみたいな
液体の中で
蘇生したんだ
ある程度までなら
再生してくれんだよ
神羅って
ホントに?
あ、そういや
ソルジャーってのも
神羅が創るんだった
あたし、訓練で
技術とか体力を
身に付けるんだと
思ってた
でなきゃ兵が
足りなくなっち
まうだろ?
ま、下っ端は
捨てられっかも
しんねーけどさ
俺みたいに
ソルジャーの1st
ともなると
扱いが違うのよ
えーっ
まあ、それも
あるんだけど
何か埋め込んでたぜ
細胞?か何か
分かんねーけど

なんかショック
それってドーピングみたいでかっこわるい。
ドーピングってなに？
……
じゃあクラウドも1ｓｔなの？
二人とも助けてくれたんでしょ
あ、いやクラウドはちがう
じゃなんで？
いい加減ねえ ザックスが1ｓｔってのも嘘じゃないの
うーん……
なんでだろ…
ハハハ
そうだよな なんでだろう
あのセフィロスの事件を
神羅にとって都合の悪いことを知る俺達なんて
殺しておいた方がいいに決まってる

なのにどうして
わざわざ生かした？
俺達が今現在
何かしら
神羅の役に立って
いるからとしか——
お前は面倒な質だな
ザックス
何もない
田舎育ちだろう
見ていれば
分かる
むっかぁ
なんで見てりゃ
分かるんだよ
オッサン
失礼なっ

都会育ちの俺と
思考が違うからだ
あのさー
人間の会話
しようや
オッサン
分かりやすく
生きようぜ
ではお前の為に
一つ例を出して
やろう
俺は多くの情報から
自分にとって重要なものと
そうでないものを
分ける能力がある
訓練によるもの
でもあるが
たいていは育つ
環境に左右される
つまり
都会は情報が
溢れているからな
選択しなければ
把握しきれない
その点、お前は
下らん事にも
いちいち疑問を持つ
何かというとすぐ
なんで、どうして、だ
下らん事って
あーた…
俺は滅多に
「何故」と思う事は無い
支配し操作する術
だけを身に付けてゆく

田舎は操作するものが無いからな
いちいち「何故」を突き詰めていても時間が足りたのだろう
へーへーそうですかい
俺にとっちゃあんたのその仏頂かげんもなぜなにの一つだよ
俺にとってはお前の好奇心こそ未知なる特技にさえ感じる
多量な情報の中では主体的な判断力を持てない
ここの連中はそういった輩が多い
バカにしてるね…
お前は稀有だザックス

俺にとっても
言葉と騒音は
同じだ
稀有…か
まっいいや
知りたいもんは
知りてえんだから
しょうがねー
役に立つなら
利用しやがれっ
てんだ神羅め！
ガー
だから
何よう
え、何？
しかし
神羅に生かされてる
ってのは
気に入らねぇなあ…

神羅のことが知りたいの？自分ソルジャーのくせに
違う違う今の神羅が知りたいの！
ちぇっ
だったら探ってみれば？
この船軍の密契船よ
のそ
のそ
久々に俺の能力がフルに活用される局面にきたぜ
さてどっから探るか…
のそ
のそ
ぐへっ掃除してねぇやったくっ
よっ…とどこに出たんだこりゃあ
スタ

っと
うわ…
げっ
いやーん
ごめーん
いっきなり
脅かすからだぜ
気ィつけろよ
ごめんな
あ、おまえ
何持ってんだ
カードキー
ふーん
「s棟隔離地下倉庫」
ね

カチ
カチ
ビンゴ！
こう見えても
俺けっこう
土地勘いいし
機械いじりも
得意なんだよねーっ
わるいね
おじゃま…
ガッ
……
ぐぐ…
なんだあ？
開かねぇなら最初っから
そう言えバカヤロウ！
なんだ
押すのか
紛らわしい
造りしやがっ…
………
ぱんっ

な……んだよ…？
こいつら……
オ…え…～っ
ウォ
お…おい
おいおい
おい～っ
あ…ラ

集団でラリるのやめてくれよーっ
なんだよお前ら狂信者か？
なんで同じ格好…
魔胱を浴びた…目……？
あラー……
こいつら……
ラーあ……
リュ…ニオ……
腕にナンバーか…囚人にしちゃあ使いもんになりそうにねえなあ、おい
こんないかれちまってんじゃあ、処分しないでおいとく方がおかしし…
—!

そうか…こいつら
クラウドと
症状が似てるんだ!
…
ガチャ
よっと…

フゥッ
考えてみりゃあ
おかしな話だ
セフィロス一人の
反抗だったら
焼かれた街を
全く元の状態に復興して
事実を揉み消す必要
なんかない
セフィロス…つまり
「神羅の人間」による
被害が明るみに出て
民衆の反感を買う
事を避ける為だと
思っていたが
そうじゃない
神羅にとっても
セフィロスにとっても
何かしら鍵となる
ものがニブルヘイムに
あったんだ

ただ無かった事にしようとしてるだけじゃない
ニブルヘイムに人の目が集まるのを避けたんだ
あの土地を守るためだ
何だ？何がある？
sumpleAカラ異常反応アリ
若き日の宝条…？
ふん…気付いたか
そろそろ廃棄処分にしてもいい頃かもしれんな
これ以上益となるデータは望めんだろう
コードZならリユニオンの可能性も高いかと思ったが
こう自我が強くては些少な事態さえも自縛を招くとも限らん
潮時だ

奴らはミッドガルに向かっている
その前に消せ
コードCの方はどうしますか
リュニオンを待つか…いや期待はできんな
どちらでもいい 気が向いたら殺っておけ
はい
まかせる
くく…
余りにも強すぎる自我は妨にしかならん
使い道が無さすぎるも能力がありすぎるも
等しく芥(あくた)としかならんものだ
なあセフィロス？

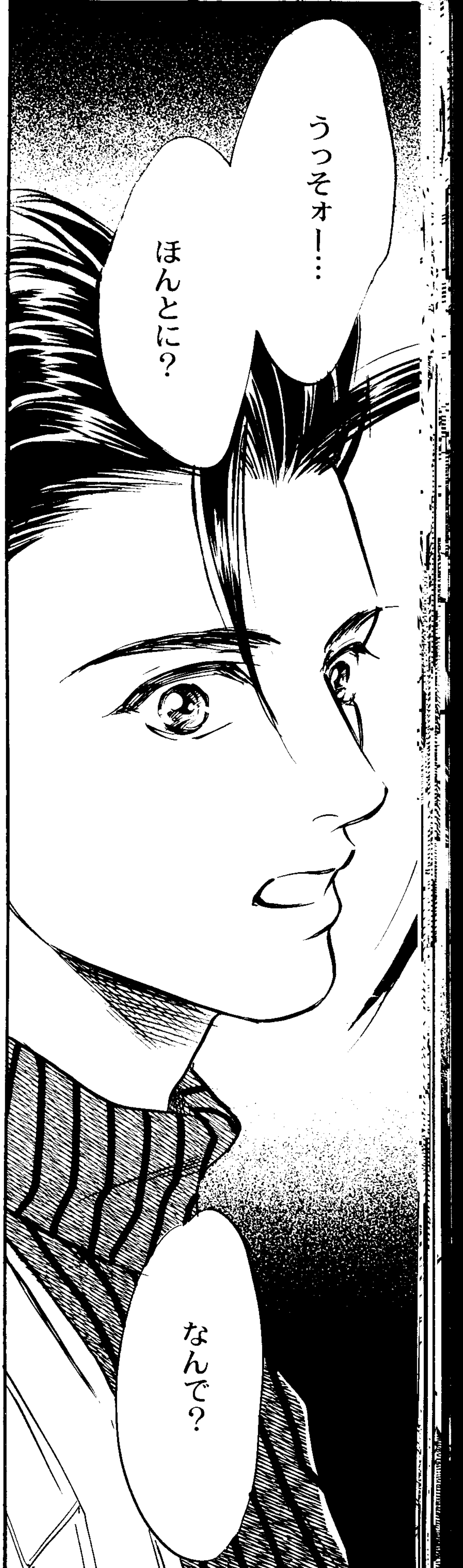
ザックス
こっちよ
こっち
おー
ばかっ
なに堂々と
歩いてきてん
のよっ
見付かると
やばいんじゃ
なかったの？
アハハ
はいっこれ
餞別
ありがとな
ユマ
いろいろ
世話んなっち
まってさ
※ジューンです…
これから
どうするの？
俺ウデたつし
用心棒でもして
暮らしていけるさ

クラウドは…
俺が面倒みる
こいつには俺しかいないもん
ふーん…
気を付けて
ああ あんたも 元気でなーっ
なあ クラウド
お前しばらく 一人で 暮らせるか？
ひとまず 安全なとこ 見つけたらさ
待っててほしいんだ
俺どうしても 知りたい
好奇心に 勝てねえや

危険だけど 一度ニブルヘイムに 戻って
確かめたい事がある
…なんて 無理か
お前を置いて 行けやしねぇ もんな 忘れてくれ
さて行くか どこぞで ヒッチハイク…
ザックス！

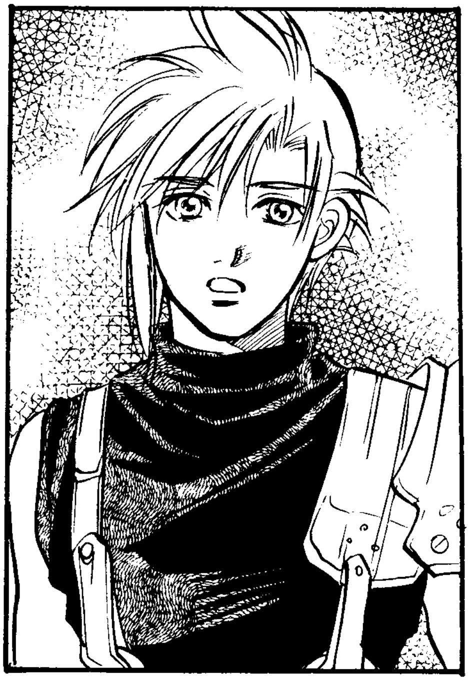
ユ…
ユマ?
ザックス!
なんだよ そんなに 離れがたいの?
まいったなー あ、クラウド ちょっとあっち 行っててくれる?
う…あ……
ユマー俺ぁ 感激だぜ
そこまで俺の こと…
ザックス 聞いて
クラウドは正気よ
おかしくなって なんかない フリをしてる だけ

あんたのこと騙して
自分はラクをしてるのよ
ザックス
元気でね
別れるのは
辛いけど
…………
無事を
祈ってるわ
さようなら
う…あ…



コードZからの報告事項

Cの自我意識回復
主体的な選択力による行動可能



ミッドガルへの移動も、リュニオンの
目的遂行によるものだと推察するならば
北東に鍵となるものがある確率は高い